



### 稚蚕共同飼育所が完成

金井稚蚕共同飼育所が2月22日に完成しました。この飼育所は、新農村建設事業の一つとして総工費2022千円(うち国費808千円、町費202千円、地元1012千円)を投じてつくられたもので、建物面積173.9m<sup>2</sup>、土室20基を設備しました。金井地区の現在までの年間掃立卵量は5千9百以下でしたが、ことしからは5千6百を目標にし、収益をあげる計画です。

## 住民登録や転入届

### 忘れると損します

母親「私の子どもに予防接種の通知がきませんが」  
係員「お宅は、甘楽町へ越してきてから、住民登録や転入届をしたでしょうか」  
母親「さあ、ええと、困った！ わすれてたわ」  
係員「そうですね、それで通知がいかないんですよ。私たちが住民として受けられるいろいろな利益や資格は、私たちの義務である届け出がしてないと与えられず、罰を受けることすらあるんですよ。こんなことは、忘れずに届け出をして下さい。そのときは、認印や必要書類を持ってきて下さい」  
母親「わかりました。届け出しなさいと損しちゃうわね。こんなことは忘れないわ」  
私たちが、次の場合には必ず届け出をすることになっていきます。

- ◇転出するとき  
イ、転出届をしましょう。  
ロ、国民健康保険の加入者は資格喪失届をしましょう。  
ハ、町内で転居したら転居届をしましょう。(十日以内)
- ◇転入したら  
イ、転入届をしましょう。(十日以内)
- ロ、住民登録をしましょう。

## 証書や帳簿には

### 印紙が必要

印紙税は財産権の創設、移転変更または消滅を証明する証書、帳簿等を作成した場合に、その作成者が法で定められた収入印紙を貼り、それを消印することによって自分で納税していただく税金です。

## 春とれむ気

春さきのよい気温は、皮膚に与える刺激が少なくなるので、脳の中にある「目ざめの中枢」の働きがよくなり、したがって春眠をおぼえず夜もよくねられるのです。また、屋間でもよくいねむりをするようになります。

## 重大化する少年犯罪

### 非行の芽は早いうちに

警察庁がこのほどまとめた昨年十一月の刑法犯少年の突撃調査によりますと、検挙件数にして約十四万四千件となっており、前年同期のそれを七割も上回っていることが示されています。

## 第一中校歌でできる

### 三月三日同校で発表会

第一中学校の校歌発表会が、三月三日同校で行なわれました。校歌の作詞 若林都司氏、作曲 茂木紫郎氏、歌詞は次のとおりです。

一、学びの窓に豊かなる  
緑の耕野見晴らして  
はるかに望む浅間嶺や  
華日に映える雄々しさよ  
ああ輝やく我が母校

二、千古の歴史うつしつづ  
清く流れる筋川  
自然の恵みうけとめて  
強く鍛えよこのからだ  
ああ伸びゆく我が母校

三、黄金の穂波 重くゆれ

## 妊婦の死亡

### 率は高い

わが国の妊婦死亡率は、一〇万人について一七・二人で、欧米諸国にくらべてたいへん高くなっている。世界最低のウェンデンでは、三六・四人から日本はこの約五倍。米国の四一人、英国が四八・二人だから、これらの国の約四倍、フランス五七・六人、オーストリア九〇・一人、イタリア一四・五人

り、帳簿としては家賃の通帳、預金通帳、判取帳などがありま

立って歩くとかする事です。しかし疲れてもいないのに、からだが妙にだるく、どうして



◇ 花見シーズンも近くなると、いろいろのネズミが出るようです。みなさん、あき渠をねらうネズミにも注意しましょう。

## 個人町民税の申告

### 3月20日までに

37年度の個人町民税の申告書の提出は、3月20日までです。この日までに申告書を提出しないと各種控除が認められなくなります。いそいで申告しましょう。

- ① 落着きがなくなってくる。
- ② これまで知らなかった友人や異性が外出を誘いにくる。
- ③ 外出が多くなり、帰宅がおそくなる。
- ④ 家族とあまり話したことがなく、反抗的になる。
- ⑤ ことば使いが乱暴になり、時に隠語なども使うようになる。
- ⑥ いかかわしい本や写真を見ていることがある。
- ⑦ 刃物など危ないものを持つていることがある。
- ⑧ 家の物を持ち出ししたり、金使いが荒くなる。
- ⑨ 警察庁だよりから

## 新農業委員決まる

### 定員こえず無投票で

- 甘楽町農業委員会委員の選挙は、三月十三日に行なわれましたが、立候補者が定員の二十人をこえなかったため、立候補者全員が無投票当選が確定しました。新しく農業委員になった人たちは、次のとおりです。(敬称略)
- | 氏名     | 住所  | 新前別 |
|--------|-----|-----|
| 富岡 甚三  | 薄摩寺 | 新   |
| 山田平太郎  | 小幡  | "   |
| 長谷川新平  | "   | "   |
| 松井 朝夫  | 秋畑  | "   |
| 吉岡 孝治  | 上野  | "   |
| 新島 辰蔵  | 金井  | 前   |
| 浅香 重信  | 秋畑  | 新   |
| 金田 信治  | 福島  | "   |
| 森平百太郎  | 天引  | 前   |
| 古館喜代志  | "   | 新   |
| 金田徳太郎  | 白倉  | 前   |
| 宇佐美伊勢松 | 秋畑  | 新   |
| 佐藤 福雄  | "   | 前   |
| 斎藤 濃城  | 福島  | 新   |
- 有井 一男 国峯 新  
山田 増平 白倉 " "  
新井真佐雄 小幡 前  
柴山鉄太郎 轟 " "  
田村 賢三 秋畑 " "  
山崎 小重 庭谷 新

## 選任委員は八人

- 以上のほか、農業協同組合推せん、町議会推せん委員は、三月十五日、次のとおり選任されました。(敬称略)
- | 氏名    | 住所 | 新前別 |
|-------|----|-----|
| 松井藤太郎 | 轟  | 前   |
| 黒沢潤次郎 | 白倉 | "   |
| 斎藤 兵蔵 | 秋畑 | "   |
| 由田 武雄 | 上野 | 新   |
| 土屋 勝  | 国峯 | 前   |
| 相川 源八 | 福島 | "   |
| 森平 勘策 | 天引 | "   |
| 黒沢 錦次 | 造石 | 新   |

## 松浦太代平さん死去



有功者 松浦太代平さん死去

はじめの歌に  
いづち行く水か知らねど  
熊倉の山の真清水澄みて  
さやけし

当町有功者の一人松浦太代平氏(大字小幡)は、二月二十八日心臓マヒのため自宅で死去されました。

松浦氏は、明治三十六年に小幡村書記に就職以来、退職後も公職や各役職に就かれて、当町発展のために尽くされた方です。

また、歌をよく詠じ、歌集「梅が香」が長男武健氏によって発行されています。その

昭和十八年小幡農業会において国民健康保険組合を代行創設に際し、事務を専任して二十年十一月退任。

昭和十年十一月二十二日小幡町助役に就任、同十五年十月二十日退任。

昭和十六年同組合常任理事に就任。

昭和十八年小幡農業会にお